

本カタログに掲載している製品内容は、部品としての品質範囲です。この部品を使用した最終製品の機能・性能・安全を保証するものではありません。



引違いドア 138F、134F



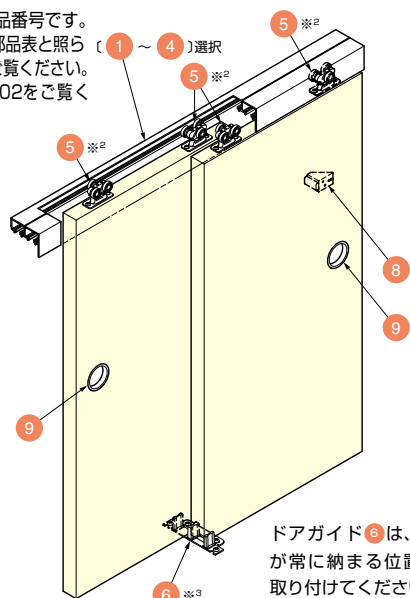
	138F (P.600)	134F (P.602)
扉厚	35mm	44mm
扉質量	56kg以下 (扉1枚当り) ※ ¹	
製品仕様	2枚、4枚扉仕様 (天井付け)	

138Fは扉厚35mm用、134Fは扉厚44mm用です。

※¹扉サイズは扉質量を優先して決めてください。

■138F 納まり寸法例

丸番号は部品番号です。
右ページの部品表と照らし合わせてご覧ください。
134FはP.602をご覧ください。

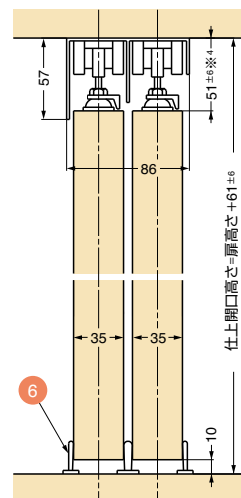
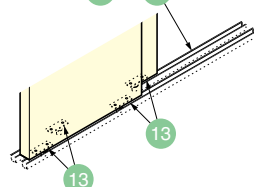


※²扉の動きをより滑らかにする
ローラー (ベアリング入り)
10も使用できます。

※³ドアガイド 6 を差し替えてガイ
ド 11 も使用できます。

ドアガイド 6 は、扉
が常に納まる位置に
取り付けてください。

(14 ~ 17) 選択



※⁴扉の高さは-6mmから
+6mmの範囲で調整可能。

■開口部寸法



仕上開口寸法
2枚扉 W=扉幅×2-25mm
4枚扉 W=扉幅×4-50mm

幕板付上レール仕様のため施工手間が省ける、中量扉用の引戸金物。

■扉仕様 【厚さ：35mm】【質量：56kg以下/扉1枚当り】

■特 長

●下レールが不要で、施工が簡単に行える木扉用引戸金物です。

●上レールは、扉の上面と上レールのすき間を隠す目隠し付きで、扉がすっきりと見えます。

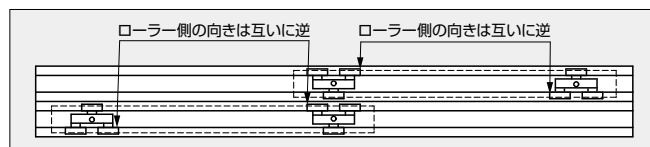
■注 意

●扉開閉時の衝撃に耐えられ、扉質量に対応できる強度を持った枠に取り付けてください。
強度のない枠は扉の動きを著しく低下させるばかりでなく、上レール 1 ~ 4 の脱落などを
引き起こすことも考えられ、大変危険です。

●上レールは、必要な長さに切断し、切り粉などが上レール内部に残らないようきれいに除
去してください。扉の静かな走行のために切り粉の清掃は重要です。

●扉が3方枠の縦枠に当たらない仕様の場合は、別途縦枠か戸当りを必ずご用意ください。

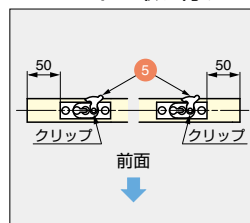
■上ローラー 5、上ストッパー 7 の組み込み



・上ローラーおよび上ストッパー (4枚扉専用) は、必ず先に上レール 1 ~ 4 に入れてから、
上レールを取り付けます (上ローラーのベースプレートは、クリップを緩めて上ローラー
から外しておきます)。

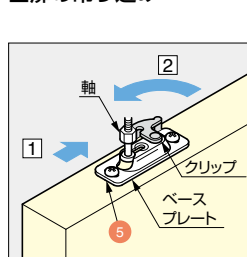
注) 扉の荷重が均等になるように、扉1枚に取り付ける上ローラーは、上図のように、ロー
ラー側の向きが互いに逆になるように上レールに入れてください。

■上ローラー 5 のベース
プレートの取り付け



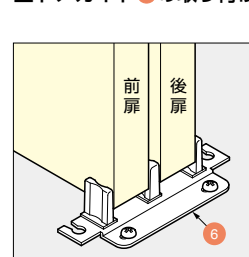
扉木口から50mmの位置に
取り付けます。クリップは扉
の後面側にくるようにしてく
ださい。

■扉の吊り込み



1. 上ローラー 5 の軸をベ
ースプレートのソケット
部へ差し込みます。
2. クリップを矢印のように回
し、ピボットが外れないよ
うにしっかり止めます。
3. 扉をスライドさせ、軽く
動くことを確かめます。
前扉も同様に吊り込
みます。

■ドアガイド 6 の取り付け



両扉の木口面をそろえ、扉が
垂直になる位置でねじ止めし
ます。